

子どもたちの“冒険心”をくすぐる体験をお探しの
学校の先生、保護者の皆さまへ



焚き火体験の 大切さを学ぼう!

なくなっ
て初めて気づく



パチパチと音をたて炎が揺れる様は見ているだけでは飽きないものです。数千年も前から、人は食べるために、暖をとるために、湯を沸かすために火を利用してきました。我々のからだには焚き火への愛着が刷り込まれているのではないのでしょうか。

冒険心がわく体験をしよう!

焚き火体験



火を使うことは、人類史における最大の出来事のひとつです。人類の発展に大きな革命ともいえる変化をもたらした火の利用が、現代生活の中で急速に失われ、「火を扱ったことがない」という子どもたちが増えています。子どもたちにとって不安で未知な焚き火は冒険心をくすぐる体験なのです。

自分で作って食べてみよう!

焚き火クッキング



焚き火クッキングでお腹を満たしましょう。ごはんを炊いたり、ダッチオーブンでスープを作ったり、竹棒にパン生地を巻きつけて焼いたりバリエーションはいろいろです。上手にできるかわからない中で、健気にたくましく活動する子どもたちに感心させられます。

自然学校で学ぼう「生きる力」

たいたい自然学校



胎内市にある自然学校「たいたい自然学校」のもりたろうがメイン講師です。子どもたちにとっても人気です。自然学校は全国で約3,500校稼働しているといわれ「さまざまな状況を受け止め、それを判断し、決断し、一歩踏み出せる“生きる力”をはぐくむ」活動として注目されています。

焚き火時の お役立ち グッズ紹介!



音の人の
知恵は
すご!!



焚き火台



ぬか釜

焚き火を楽しく演出してくれる優れたもののグッズを紹介します。

「焚き火台 (スノーピーク)」は、キャンプの定番といってもいいでしょう。焚き火台の良さは、ローインパクト(環境に対して負荷が低いこと)があげられます。

もう一つはぬか釜。ぬか釜といっても、ぬかではなく「もみから」が燃料で、一度火がついてしまえば火加減は、さほど気にしなくても大丈夫なんです。

ある学校の行程

9:30 ネイチャーゲーム
10:30 焚き火でクッキング
12:00 調理したものを食べる
13:00 終了
午後からは胎内昆虫の家
などを巡りました!

体験料金 1,000円
10名以上で申し込み下さい。(必ず予約)



胎内アウレツ館は快適

胎内アウレツ館脇のパチパチ広場はトイレが近く、突然の避難にも対応でき、安心です。

ロングターフで雨回避

多少の雨であれば大きなロングターフを設置することで体験することができます。

中止判断は午前8時

やむを得ず中止しなければならない天候の場合、午前8時に判断させていただきます。雨天案へスムーズに切り替えます。

キャンセル料は無料

当日の天気を見て、キャンセルされても代金はいただきませんので安心ください。

子どもたちの「やってみたい!」が聞こえたら、お気軽にお問い合わせください!

胎内アウレツ館 TEL 0254-48-3321 (焚き火体験担当まで)

〒959-2822 新潟県胎内市夏井 1191-1 胎内アウレツ館内

胎内型ツーリズム推進協議会 301 人会事務局 FAX 0254-48-3323

http://tainai301.seesaa.net/ E-mail koryu@city.tainai.lg.jp

お問い合わせ

